

施策の方向性について

前年度の個別事業におけるアクションと視点の評価を施策ごとに整理するとともに、各施策が政策を推進できているか、政策・施策・個別事業の体系は妥当か、などの観点から施策評価を行い、今後の施策の方向性を掲載します。

1. 各施策における個別事業の評価分布について

個別事業に係るアクション（A,B,C）と視点（A,B,C）の評価に基づき3×3の格子上に評価分布を表します。評価分布の基準は、以下のとおりです。

また、評価のない事業については、欄外に掲載します。

掲載する事業の は主要施策事業、 は経常経費を表します。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	事業を継続していく	アクションの面から充実させる	アクションの面から段階的に充実させる
B ある程度 できている	視点の面から充実させる	アクション及び視点の両面から充実させる	アクション及び視点の両面から充実させ、特にアクションは段階的に充実させる
C できていない	視点の面から段階的に充実させる	アクション及び視点の両面から充実させ、特に視点は段階的に充実させる	アクションと視点の両面から段階的に充実させる、または事業の必要性を検討する

2. 施策の評価について

2 3の施策ごとに個別事業の評価分布等により、各施策が先人の精神と教育基本計画の視点を備えながら政策実現のために機能しているかどうかを評価します。

3. 今後の方向性について

今後の方向性について記載します。また、前年度評価を本計画（3年間）に生かす取組についても記載します。

4. 計画期間内の新たな取組について

新規事業や拡大事業等で計画期間内に新たに取り組む事業を掲載します。

政策 1 やさしく支えあう教育連携の推進

施策 1 家庭の教育力向上への支援内容の充実

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	家庭教育支援事業 北広島市 P T A 連合会支援事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 1「家庭の教育力向上への支援内容の充実」では、あたたかな家庭づくりへの支援や家庭の教育力向上のための連携を進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 1 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていますが、更に、家庭の教育力向上への支援内容の充実を図る必要があり、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、平成 25 年度は家庭教育支援事業の今後の事業展開を検討するほか、引き続き生活シートにも取り組むこととします。

政策 1 やさしく支えあう教育連携の推進

施策 2 教育相談体制の充実

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	不登校対策・教育相談事業 青少年健全育成啓発事業 いじめ等問題対策委員会		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 2「教育相談体制の充実」では、いじめや不登校の問題を解決するため、関係機関との連携強化及び専門的知識を有する人材の活用を図りました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 2 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、教育相談体制の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、インターネット上での新しい形のいじめやトラブル、犯罪被害等を防止する対策の検討が今後必要になります。

政策 1 やさしく支えあう教育連携の推進

施策 3 地域が支える健全育成活動の充実

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	青少年健全育成連絡協議会支援事業 青少年安全対策事業 放課後子ども教室 成人式開催事業 青少年健全育成振興事業 青少年健全育成推進委員会 青少年健全育成経費		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 3 「地域が支える健全育成活動の充実」では、学校・家庭・地域が一体となり青少年の健全育成推進のための活動を行うとともに、子どもたちの安全安心な環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 3 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、地域による児童生徒の健全育成活動の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、放課後子ども教室に関しては、利用児童数の増加が予想され、子どもの居場所づくりの側面からも、更なる充実を図る必要があります。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策4 幼児教育の振興・充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	幼稚園協会連携事業 幼稚園振興事業 幼稚園・保育園・小学校連携推進事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

幼稚園就園奨励費事業・・・他部局実施

幼稚園就園準備支援事業・・・他部局実施

2. 施策の評価

施策4「幼児教育の振興・充実」では、幼保小の連携を推進するとともに、幼稚園経営の安定化と幼児教育の充実を図りました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策4の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、幼児教育の振興・充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、幼稚園振興事業については近隣市との均衡を図るなど拡大も含め検討する必要があります。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策5 豊かな心を育む教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校教育振興事業 創意工夫展・書写展事業 心の教室相談事業		
B ある程度 できている	心の教育推進事業	学校図書整備事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策5「豊かな心を育む教育の充実」では、各校の教育振興協議会の活動を通して特色ある教育活動が行われるとともに、命を大切にする心の教育や読書活動を通して、豊かな心を育む教育を推進しました。

評価分布では、3つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが心の教育推進事業では視点において反映されていない部分があります。

また、学校図書整備事業ではアクション及び視点ともに反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策5の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、豊かな心を育む教育の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、心の教育推進事業については、福祉読本などの教材について検討する必要があります。

また、学校図書整備事業については、資料の更新、学校図書館活用の取組や読書指導の強化が必要であるとともに学校図書館司書を派遣するなどの環境整備に努める必要があります。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策6 確かな学力を育てる教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	授業補助員活用事業 学校教育相談員活用事業 学力向上推進事業 小学校教育振興経費 中学校教育振興経費		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策6「確かな学力を育てる教育の充実」では、基礎・基本的な学力の定着やそれらを活用する力を育成するため、課題を明確にして学校と教育委員会が連携して学力向上の取組を進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策6の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、確かな学力を育てる教育の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、授業補助員活用事業については、学校からの受付体制や人材確保の面から学校支援地域本部事業に統合し、事業の効率化を図ることとします。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策7 健やかな体を育てる教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	中学校体育連盟支援事業 全国・全道中体連・中学校文化部活動 大会出場支援事業 食に関する指導の推進事業 給食センター耐震工事及び施設改修整 備事業 学校保健事業 スポーツ振興センター負担金等 北広島市小・中学校給食運営委員会経 費 学校給食施設維持管理経費 学校給食運営経費 北海道学校給食研究協議会負担金		
B ある程度 できている		学校給食衛生管理事 業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策7「健やかな体を育てる教育の充実」では、中学校体育連盟への支援等により学校におけるスポーツや文化の振興を図るとともに、学校保健安全法に基づく健康診断等の実施を通して児童生徒、教職員の健康と健やかな体を育てる教育を推進しました。

また、食の正しい知識と望ましい食習慣の育成に努めました。

評価分布では、学校給食衛生管理事業にあってはアクション及び視点の両面で反映されない部分がありますが、それ以外の個別事業ではアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策7の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、健やかな体を育てる教育の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、学校給食衛生管理事業については、食中毒予防対策を更に充実させる必要があります。

また、学校給食費については、公会計化を検討する必要があります。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策8 特別支援教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	特別支援教育就学奨励費援助事業 特別支援教育関連協議会		
B ある程度 できている	特別支援教育推進事業 就学指導委員会 特別支援教育アドバイザーの配置		
C できていない			

2. 施策の評価

施策8「特別支援教育の充実」では、特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の個々の教育ニーズに対応した支援体制の充実や、特別支援教育に対する教職員等の資質の向上等の取組を進めました。

評価分布では、2つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、特別支援教育推進事業、就学指導委員会運営及び特別支援教育アドバイザーの配置ではアクション面で反映されていますが、視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策8の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、特別支援教育の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、特別支援教育推進事業については、支援員の増員を含め支援環境の充実を図る必要があります。

また、就学指導や特別支援教育について、学校だけではなく保護者や地域の理解を更に深める必要があります。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

拡大事業 特別支援教育推進事業

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策9 社会の変化や課題に対応した教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	外国語指導助手活用事業 学校ICT環境整備事業 姉妹都市子ども大使交流事業		
B ある程度 できている	郷土資料教材化事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策9「社会の変化や課題に対応した教育の充実」では、国際理解、情報、環境、福祉、人権、平和など様々な課題に対して主体的に取り組もうとする態度・能力の育成など「社会の変化や課題に対応できる力」を育む教育を推進しました。

評価分布では、3つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、郷土資料教材化事業においては視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策9の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、社会の変化や課題に対応した教育の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、郷土資料教材化事業については、郷土資料を活用したデジタル教材の拡充を図る必要があります。

政策3 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

施策10 開かれた学校づくりの推進

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価区分は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校評議員等運営支援事業 コミュニティ・スクールの導入促進に 関する調査研究事業		
B ある程度 できている	学校施設開放事業	学校支援ボランティア活用事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策10「開かれた学校づくりの推進」では、学校関係者からの学校に対する意見や評価の活用などを通して信頼性の向上と学校改善を図り、開かれた学校づくりを推進しました。

評価分布では、2つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、学校施設開放事業では視点の面で反映されていない部分があります。

また、学校支援ボランティア活用事業ではアクション及び視点の両面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策10の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、開かれた学校づくりの推進が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、学校施設開放事業については、利用促進を図るとともに開放施設の拡大に向けて検討する必要があります。

また、学校支援ボランティア活用事業については、ボランティア数の増加に伴い、学校支援地域本部事業に統合し、事業の効率化を図ることとします。

政策3 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

施策1.1 教育環境の整備

1. 施策1.1の個別事務事業評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価区分は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校教育団体活動支援事業 教師用指導書等整備事業 北広島団地内小学校統合準備事業 双葉・緑ヶ丘小学校開校事業 学校施設空気環境測定事業 学校事務機器整備事業 理科教材等整備事業 学校施設管理機器整備事業 双葉小学校校舎・講堂防音機能復旧事業 西部中学校講堂改築事業 東部小学校屋体地震補強・大規模改造事業 広葉中学校グランド整備事業 学校支援地域本部事業 中学校武道・伝統芸能導入事業 児童生徒の通学費支援事業 高等学校等入学準備金支給事業 要保護・準要保護児童生徒援助事業 奨学金支給事業 私立学校教育振興事業 義務教育施設整備基金利息積立 小学校管理経費 中学校管理経費 西部小移転用地造成等償還経費 中学校教育振興経費(学校教育課分) 指導者養成講習 教育環境研究事業 奨学生選考委員会 北の台小学校校舎屋上防水事業 大曲小学校管理者住宅取り壊し事業		
B ある程度できている			
C できていない			

学校放送設備整備事業・・・該当なし

北の台小学校校舎屋体大規模改造・屋体地震補強事業・・・該当なし

緑陽中学校校舎屋体地震補強・大規模改造事業・・・該当なし

東部中学校エレベーター設備等設置事業・・・該当なし

広葉中学校校舎・講堂防音機能復旧事業・・・該当なし

北広島市立小学校及び中学校通学区域審議会・・・該当なし

2. 施策の評価

施策11「教育環境の整備」では、学校支援地域本部事業における学校運営委員会や学校支援コーディネーターによる支援、就学が困難な児童生徒の保護者への支援、老朽化や児童生徒の増減に応じた教育施設の整備などの事業を通じて、良好な教育環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策11の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、教育環境の整備が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

老朽化した教育施設については、補助制度等を活用しながら計画的に改修することとし、平成25年度は、双葉小学校校舎・講堂防音機能復旧工事、北の台小学校校舎屋体大規模改造・屋体地震補強事業、東部中学校エレベーター設備等設置事業の実施設計、緑陽中学校フェンス設置事業及び学校施設非構造部材耐震化事業の目視点検、平成26年度は、北の台小学校校舎屋体大規模改造・屋体地震補強工事、緑陽中学校校舎屋体地震補強・大規模改造の実施設計及び広葉中学校校舎・講堂防音機能復旧事業の実施設計、更に東部中学校エレベーター設備等設置工事を実施することとします。

また、学校支援地域本部事業については、授業補助員活用事業と学校支援ボランティア事業を統合して授業補助員の拡大を図りながら効率的な運用を行っていくこととし、要保護・準要保護児童生徒援助事業については、支給項目を拡大していくこととします。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

新規事業	東部小学校講堂防音機能復旧工事 緑ヶ丘小学校校舎・講堂防音機能復旧事業 緑陽中学校フェンス設置事業 学校施設非構造部材耐震化事業
拡大事業	学校支援地域本部事業

政策4 学びあい、教えあう社会教育の推進

施策12 市民の学習活動への支援内容の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	生涯学習市民活動団体支援事業 元気フェスティバル連携事業 生涯学習振興会支援事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策12「市民の学習活動への支援内容の充実」では、身近な学習機会の充実を図り、市民の主体的な学習活動を支援する環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策12の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、市民の学習活動への支援の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、生涯学習振興会支援事業については、北広島団地地区での設立準備に取り組む必要があります。

政策4 学びあい、教えあう社会教育の推進

施策13 地域や世代を見据えた学習機会の充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	国際交流事業 フレンドリーセンター運営事業 中央公民館活動推進事業 生涯学習支援情報システム整備事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策13「地域や世代を見据えた学習機会の充実」では、多様で実情に合った学習機会や交流機会の提供を推進し良好な環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策13の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、地域や世代を見据えた学習機会の充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、フレンドリーセンター運営事業の見直しや施設の老朽化対策、生涯学習支援システムの運用面での課題の解消に努めることとします。

政策4 学びあい、教えあう社会教育の推進

施策14 施設の充実による学習環境の整備

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	中央公民館大規模改修事業 公民館管理事業		
B ある程度 できている	林間学園・レクリエーションの森開放 事業 社会教育施設等草刈経費		
C できていない			

2. 施策の評価

施策14「施設の充実による学習環境の整備」では、市民が利用しやすい社会教育施設の運営を図り、市民の主体的な学習活動を支援するための学習環境づくりを進めました。

評価分布では、公民館管理事業ではアクション及び視点が反映されていますが、2つの事業で視点において反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策14の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、施設の充実による学習活動の整備が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、平成26年度に中央公民館の大規模改修が予定されていることから中央公民館活動推進事業のあり方や改修後の管理方法等を検討する必要があります。

また、林間学園・レクリエーションの森開放事業においては、施設の老朽化が進んでいることから計画的に整備・改修する必要があります。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

新規事業 フレンドリーセンター解体事業

政策 5 郷土愛を育む教育活動の推進

施策 1 5 エコミュージアム構想の展開

1. 個別事業の評価分布

平成 2 4 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	エコミュージアム普及推進事業		
B ある程度 できている	エコミュージアム拠点施設等整備事業	エコミュージアム郷土体験学習事業 旧島松駅通所周辺整備事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策 1 5 「エコミュージアム構想の展開」では、郷土の歴史や伝統的遺産を大切にす
る心を培い、自らのまちを誇りに思う郷土愛を育む学習機会を提供するとともに、各地
域の自然遺産・歴史遺産・産業遺産等を現地において保全・活用する環境づくりを進め
ました。

評価分布では、エコミュージアム普及推進事業については、アクション及び視点とも
反映されています。エコミュージアム郷土体験学習事業及び旧島松駅通所周辺整備事業
では、アクション及び視点の両面で反映されていない部分があります。また、エコミュ
ージアム拠点施設等整備事業については、視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策 1 5 の個別事業を通じて、概ね、エコミュージアム構想の実現に向けた環境整備
が進められていることから、平成 2 6 年度開館に向け運営に関して関係部局と調整する
必要があります。

また、旧島松駅通所周辺整備については、エコミュージアム構想のサテライト施設と
して早期の整備を図るため、関係機関及び関係部局と調整する必要があります。

政策 5 郷土愛を育む教育活動の推進

施策 1 6 文化財の保存と活用

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている			
B ある程度 できている	文化財保存・活用事業 郷土文化伝承支援事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策 1 6 「文化財の保存と活用」では、史跡や歴史資料を適切に保存し、その活用により歴史や文化に対する市民の理解を深め、貴重な文化財の保護を進めました。

評価分布では、2 つの個別事業は共に視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策 1 6 の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、文化財の保存と活用が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、各種保存会への支援方法等を検討する必要があります。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

新規事業 寒地稲作 140 周年記念事業

政策 6 生涯にわたる読書活動の推進

施策 17 図書館サービスの充実

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	図書館サービス提供事業 図書館運営 図書館利用モニター 北広島市図書館協議会		
B ある程度 できている	図書館フィールドネット連携事業 読書環境整備事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策17「図書館サービスの充実」では、市民が求める資料と情報の提供を図るため、図書や雑誌などの資料の充実に努めるとともに、市民が利用しやすい環境づくりを進めました。

評価分布では、4つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、図書館フィールドネット連携事業及び読書環境整備事業では視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策17の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、図書館サービスの充実が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続することとします。

なお、図書館フィールドネット連携事業については、図書館フィールドネット運営委員会活動の更なる効率化に向け検討する必要があります。

また、読書環境整備事業については、団地住民センターや西の里分館の整備が課題となっています。

政策 6 生涯にわたる読書活動の推進

施策 18 子どもの読書活動推進

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている			
B ある程度 できている	幼児読書活動推進事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策18「子どもの読書活動推進」では、「北広島市子どもの読書活動推進計画」に基づく幼児の読書活動の推進を図りました。

評価分布では、視点において反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策18は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映され、子どもの読書活動の推進が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、幼児読書活動推進事業については、対象施設を拡大するための手法等を検討する必要があります。

政策 7 芸術文化活動の振興

施策 19 個性豊かな地域文化の振興

1. 個別事業の評価分布

平成24年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	文化賞等表彰事業 市民文化祭奨励事業 文化団体活動支援事業 文化施設維持管理 芸術文化ホール管理 北広島市芸術文化振興審議会		
B ある程度 できている	文化施設修繕事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策19「個性豊かな地域文化の振興」では、芸術文化の創造を担う人材の育成と活動の場の提供を行うとともに、優れた文化活動や市民が主体的に取り組む芸術文化活動への支援を行い、文化施設の計画的な改修と整備を進めました。

評価分布では、6つの個別事務事業でアクション及び視点が反映されていますが、文化施設修繕事業では視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策19の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、個性豊かな地域文化の振興を図り、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、文化施設修繕事業については、計画的な改修プランに基づき実施することとし、平成25年度は、文化施設修繕事業から芸術文化ホール設備の修繕を分離して実施することとします。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

新規事業 芸術文化ホール設備修繕事業（文化施設修繕事業から分離）

政策 7 芸術文化活動の振興

施策 20 市民等との連携による芸術文化活動の展開

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	芸術文化ホール運営委員会連携事業 花ホールスタッフの会支援等事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 20 「市民等との連携による芸術文化活動の展開」では、市民との協働によるボランティア組織により芸術文化ホールの運営を進め、市民が芸術文化に親しめる環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 20 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、市民等との連携による芸術文化活動の展開が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

政策 8 健康づくりとスポーツ活動の推進

施策 2 1 健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進

1. 個別事業の評価分布

平成 2 4 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	スポーツ団体活動連携事業 きたひろしま 3 0 Km ロードレース連 携事業 市民スポーツ活動推進事業 スポーツ推進委員		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 2 1 「健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進」では、市民との協働や生涯学
習振興会との連携による各種スポーツ教室やスポーツ活動を推進しました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 2 1 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されているこ
とから、健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進が図られており、今後も先人の精神
を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、スポーツ団体活動連携事業における「赤い羽根ティーボール北の甲子園」に対
する支援については、平成 2 6 年度は市民スポーツ活動推進事業として支援しますが、
今後について検討する必要があります。

政策 8 健康づくりとスポーツ活動の推進

施策 2 2 競技スポーツの振興

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	スポーツアカデミー事業 全国中学生空手道選抜大会連携事業 姉妹都市スポーツ交流事業 スポーツ賞等表彰事業 体育協会活動支援事業 スポーツ少年団育成事業		
B ある程度 できている	スポーツ大会出場支援事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策 2 2 「競技スポーツの振興」では、北広島少年スポーツアカデミーにおける選手の強化や指導者の養成、更には、国際大会や全国大会等への出場を支援するほか、スポーツ表彰を行うなど、競技スポーツの振興のための環境づくりを進めました。

評価分布では、6つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、スポーツ大会出場支援事業については、視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策 2 2 の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、競技スポーツの振興が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、スポーツ大会出場支援事業については、現状にあった支援となるように見直す必要があります。

また、姉妹都市スポーツ交流事業については、生徒数の減少とともに部活動種目の減少もあり休止も含めて見直す必要があります。

政策 8 健康づくりとスポーツ活動の推進

施策 2 3 スポーツ施設の整備と運営

1. 個別事業の評価分布

平成 24 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	西の里ファミリー体育館改修事業 総合体育館大規模改修事業 学校施設（体育館）開放事業 体育施設管理事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

運動広場整備事業・・・該当なし

2. 施策の評価

施策 2 3 「スポーツ施設の整備と運営」では、市民が安心して利用しやすいスポーツ施設の計画的な整備と改修を図り、学校開放事業をはじめとしたスポーツ環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 2 3 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、スポーツ施設の整備と運営が図られており、今後も先人の精神を引き継ぎ確かな視点をもって継続していくこととします。

なお、学校施設（体育館）開放事業については、施設の拡大とともに有料化について検討する必要があります。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

新規事業 大曲ファミリー体育館改修事業

北広島市教育基本計画(2011-2020)
推進計画《平成 25 ~ 27 年度》

【担当】教育部教育施策推進課
☎ 0 1 1 - 3 7 2 - 3 3 1 1

[表紙写真]

史跡旧島松駅逕所の池に咲く「ハス」
北広島フォトクラブ 松田 光浩 氏 撮影（2008年8月）

[解 説]

駅逕所の「ハス」は、中山久蔵が道南の大野町（現在の北斗市）から、水稲「赤毛」の種もみとともにレンコン（蓮根）を食用にと持ち込み、明治6年（1873年）に久蔵宅の池（通称ハス池）で栽培を始めたことに由来する。

「ハス」は越冬が難しく、寒冷地に生息するのは珍しい。
久蔵が栽培したハスも一時的に姿を消したが、平成3年（1991年）にハス根を再び移植し、復元された。例年、8月上旬から咲き始め、鮮やかなピンク色の花が訪れる人の心を和ませている。